

ドイツ NOW 10月号

国際交流委員会 2-7 石塚 一平 2-9 向坂 良明

今月号では日本とドイツの文化や生活習慣、国民性の違いについて取り上げます。

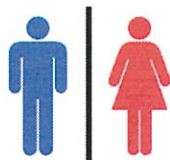
日本とドイツの文化の違い

日本とドイツでは、生活習慣など様々な面で違いがあります。その中でいくつかピックアップして紹介します。

・トイレが有料

日本には、コンビニや駅など、多くの場所にトイレがあり無料で使うことができますが、ドイツではそうではないようです。一回トイレを使用するのに大体 50 セントから 1 ユーロ (日本円だと 50 円から 100 円弱) のお金がかかるということです。普段日本で暮らしていると公衆トイレにお金がかかるというのは衝撃的ですね。

他にもイギリスやフランスなどヨーロッパの国でも有料になっていて、設備維持費がかかることが主な理由のようです。



・水が有料

日本の飲食店では、店に入ると当たり前のように水がでてきますが、海外ではそれは当たり前ではないようです。ドイツも含めた海外の多くの国では水道設備の整備が進んでおらず、水道水を直接飲むとおなかを壊してしまうことがあるため、ミネラルウォーターが出されることになり水も有料になるそうです。

・じゃんけんの手の出し方が四つある

私たちが普段行っているじゃんけんの手の出し方は、グー(石)、チョキ(ハサミ)、パー(紙)の3通りです。しかしなんとドイツでは、その3通りに加えて「井戸」というものがあるようです。

石とハサミは井戸に落ちるから井戸の方が強いけど、紙は、井戸を上から抑えることができるから紙には勝てないらしいです。ちょっと理解できませんね(笑)。次からは皆さんも井戸も入れてじゃんけんしてみたいかでしょうか。



interview

向坂が中学時代に通っていた塾の塾長が、ドイツのハンブルクに滞在したことがあるとのことで、今回インタビューをさせていただきました。その会話を紹介します。



私：ドイツの方にはどのような印象を抱きましたか？

塾長：勤勉で真面目って印象かな。

私：具体的なエピソードはありますか？

塾長：他の国の人は、平気で約束の時間に遅れたりするけど、ドイツ人は几帳面で必ず時間を守る。ルールを破ると悪いことが自分に返ってくるという考え方を持っていて、日本人に似ているところが多いと思ったよ。

私：ドイツにいて驚いたことはありましたか？

塾長：ドイツ人は、暖かい食べ物は高カロリーで不健康だと思う傾向があって、一日一回しか暖かい食べ物を取らないって人が多かった。何というか、食にこだわらない感じ？でびっくりした。

あと、日本人は誕生日を迎えた人が祝われてプレゼントをもらうけどドイツだと誕生日の人がパーティーを開いてみんなにご馳走していた。最初は、は？って思ったよ。(笑)それに加えてドイツ人は誕生日を迎える前に祝われると早死にするって思ってるらしくて、誕生日前におめでとうって言ったりプレゼントを渡すのはタブーだったよ。

まとめ

いかかでしたでしょうか。じゃんけんの出す手が四つもあるなど、日本人の僕らには考えられないような意外なことも多かったのではないのでしょうか！

インタビューの後に、ドイツの誕生日事情についてさらに調べてみると、どうやらドイツでは、本人がパーティーを主催するのに加えて学校や職場にケーキを焼いて持って行く習慣があるようです。また、20歳、30歳と10年ごとの誕生日は盛大にお祝いをするそうで、ゲストが100人近くになることも珍しくないそうです。

他にも興味深い日本との相違点はたくさんあると思うので、ぜひ調べてみてください！

参照

<https://tabizine.jp/2018/02/13/171243/> (TABIZINE)

<https://netdemyunhen.jimdofree.com/> (ネットdeミュンヘン)

<https://www.huffingtonpost.jp/sukusuku-paradise-plus/> (HUFFPOST)

ドイツ NOW 11月号

コロナウイルスによるドイツの動き、学校の声

2021年度 国際交流委員会 2年5組 萱谷碧 2年6組 村田恵

○《休み明けは新年度》

大宮高校の姉妹校のあるドイツでは、8月下旬から9月上旬にかけて新年度がスタートしました。夏休みの長さは日本とあまり変わりませんが、その長い休みを終えたら新しい年度が始まるというのは、日本とは大きく異なっていて想像しづらいですね。今月号はそんなドイツ、そしてその学校が今後どのように備えるのかについての特集です。



リモート学習をする子供（左）とドイツのメルケル首相（右）

○《ドイツの現状と政府の動き》

今年6月、ドイツは学校に“full face-to-face instruction”つまり完全対面授業の再開を見込んでいましたが、新しいタイプのウイルスが勢いを増してくるにつれ、ワクチン接種プログラムが順調に進んでいる中でも警戒を余儀なくされるようになりました。連邦保健大臣のイェンス・シュパーン氏は、マスクと小規模での授業は引き続き必要になるだろうと述べました。また、ワクチン接種の効果は現れているものの、ドイツに12歳未満の児童に公認されたワクチンは無く、12~18歳の未成年にもあまり推奨されていないという状態にあります。それ故に、大人のワクチン接種がより重要なものとされています。

そんな中、学校に人が来ない長期的な休みを利用して、学校の教室などといった施設に高性能の移動式空気清浄機を設置するという対策も施されました。これによって室内に充満する間接的な感染のリスクを除くことができます。

各州でそれぞれ異なる点はありますが、ドイツは主にこのように対策を取ってきました。

○《ドイツでもオンライン学習、生徒たちの声》

やはりドイツの学生も、対面授業を避けるためにオンラインでの自宅学習を余儀なくされました。1日のほとんどを机に座ってパソコンと向き合い、送られてきた課題に取り組むだけの日々は、学生たちにとって楽しくないものでした。主にこのような声が集まっているようです。

- ・「今までよりも生活が制限されている。他の教科も勉強したいのに課題を期限までに終わらせるのが大変でうまく時間を使えなかったり、1日中パソコンを使って生活するのにも慣れていなかったり、憂鬱な気分になることが多い。」
- ・「親が仕事に行っている間、弟の面倒も見なければいけない。家でのことと自宅学習の両立が難しい。」
- ・「家で勉強する環境やネットワークを扱う環境が整っていないから、学力の面で回りと差がつきそうですごく不安である。」

対面授業の充実のためにも、例えば通信教材である冊子やタブレットの配布など、子供たちの習い事に焦点を当てた支援やデジタル機器への投資などが行われましたが、通常の対面授業の必要性、これほどの投資（例えば一つ€3,000する空気清浄機を学校のクラスルームに配置するなど）をする意義について疑問の声もあり、議論を呼んでいます。

参考：「How are German schools preparing for fall?」

<https://www.dw.com/en/covid-how-are-german-schools-preparing-for-fall/a-58050851>

○《まとめ》

ドイツでも、学生たちが新型コロナウイルスの影響を強く受けています。新学期シーズンとなり、新たな生活を楽しみにしていた人々もいた中でこのような状態にあることは非常に残念なことです。ワクチン接種やオンライン技術の発展は進んでいますが、一刻も早く、世界中でまた日常に戻ってくると良いですね。また、今回私たちが行ったように、海外のニュース記事をネットで見て現状を理解することは、社会の見方を変えられる上に英語の学習にも役立つので是非やってみてください。

インタビュー！ドイツの今

今回はドイツ姉妹校の音楽の先生、Jörg Deuse 先生に、今年度のコロナウイルス騒動がドイツに及ぼした影響についてお話を伺いました。秋休み中はスペインで休暇を満喫していらっしやっただようです。

<Question> : (ドイツのイベントについて)

In Japan, many of events or amusements such as musicals and live concerts were postponed, cancelled or held without audiences. Were there any events held without audiences in Germany? And what kind of efforts are made to hold such events taking measures against infection?

<Answer> :

Everything has been closed in Germany since November 2020. All restaurants, all hotels, all theaters, all cinemas. It wasn't until June 2021 that everything was slowly reopened.

イベントのみならずレストランまで閉まるとは！2020 年は相当退屈な年だったでしょう…

<Question> : (ドイツの街に現れた変化)

Scenery of the city streets in Japan has changed due to the spread of COVID-19. For example, alcohol-based sanitizers, the acrylic boards, and clinical thermometers are now common items in the city. What kind of changes of scenery have appeared in Germany?

<Answer> :

A change can be seen especially in public buildings. There are separate entrances and exits. You have to wear masks in all buildings.

確かに！入口と出口を分けて接触を避ける寸法はなかなかいいですね。

<Question> : (遠距離での通勤、通学について)

In Japan, during the state of emergency, we studied at home remote from school every two days. Also, many Japanese workers have come to work at home. How often do German people around you work at home? Do they use video call or some other means like e-mail?

<Answer> :

In many companies, employees could work from home, while universities only worked from home.

大学生、全員家にいなくてはならないなんて羨ましいんだが大変そうなんだか…

<Question> : (コロナ対策への投資について)

We have alcohol-based sanitizers in front of every classroom in our school. They are placed also in front of the entrance of every building or store. I heard that air cleaners were installed in schools in Germany. Do you think you can expect effects on the investments in such equipment to control COVID-19?

<Answer> :

Air purifiers have only been installed in very few schools. There are no changes in most schools.

学校以外に社会全体にもまた、適度な対策が必要ですね。

<Question> : (コロナに対する政策への)

The Japanese government promoted staying at home. Plus, some restaurants and companies are enforced to shorten their business hours. However, some Japanese people criticize this policy as loose restriction, or too strict. Other critics say that there is less support for their lives. What kind of opinions do the people around you have about the policy on stopping spreading COVID-19 in Germany?

<Answer> :

That is the biggest problem. Our society is very divided. There are so many people who oppose government action. But there are also many who think everything is right. There are often arguments, especially in the families.

家族と議論することもすごく大切だと思います。意見で社会が分断されてしまうのは悲しいことです…

Jörg Deuse 先生、今回はありがとうございました。Vielen dank für Ihre Hilfe!



←休暇を楽しむ Deuse 先生